

Fujitsu Software Interstage List Works

FUJITSU



電子帳票管理ソフトウェア

様々な帳票を電子化して、 一元管理・活用する電子帳票管理ソフトウェア

こんな課題ありませんか？

Fujitsu Software Interstage List Worksで解決!

帳票を有効活用したい

- 帳票をWeb上ですばやく検索したい
- 帳票を社内で共有したい
- 帳票のデータを表計算ソフトで利用したい

電子帳票の活用による
業務の効率化

業務や拠点ごとに異なる 帳票運用を一元化したい

- 業務ごとに散在している電子化システムと印刷システムを共通化したい
- 各地の印刷サーバを集約して簡単に管理したい

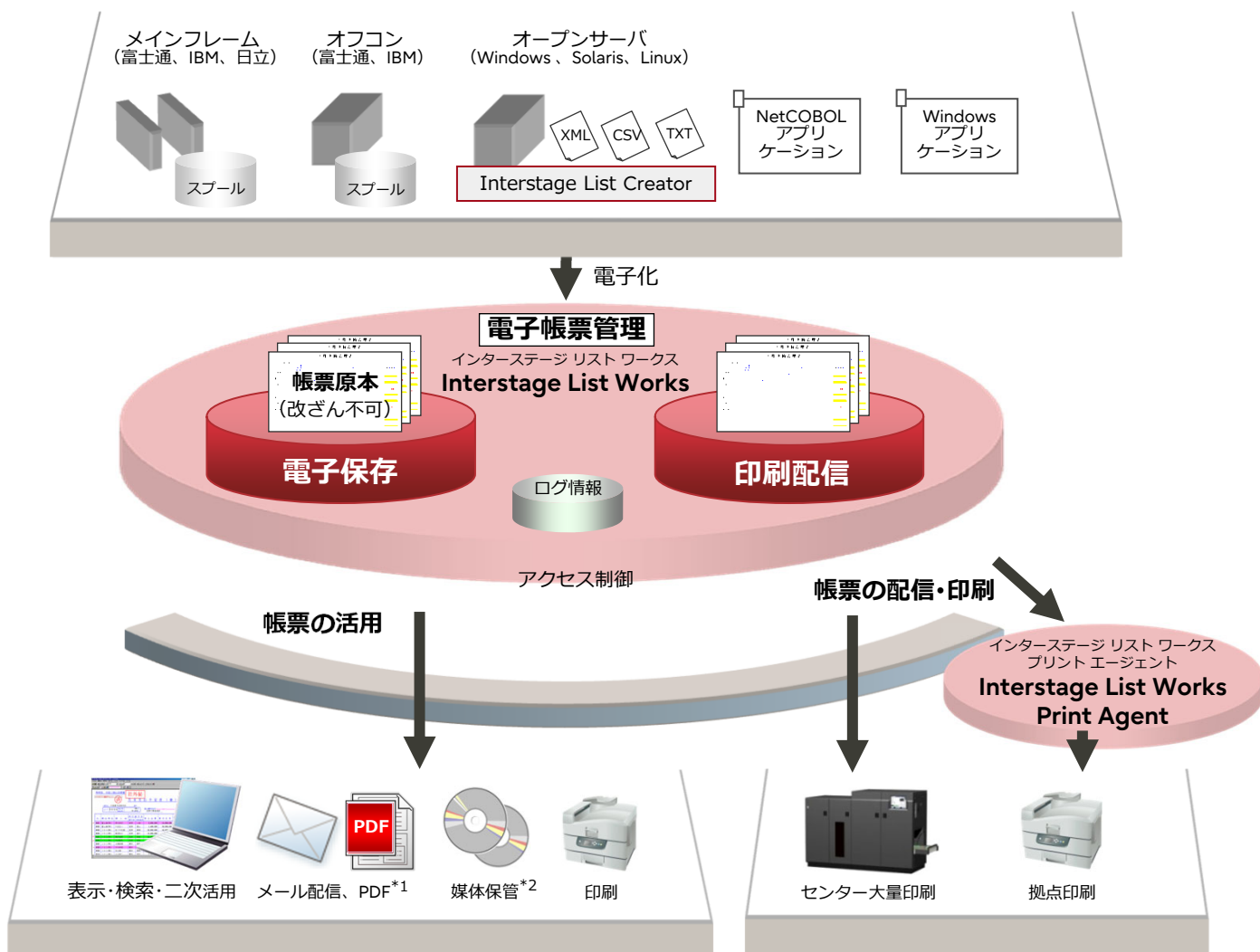
電子化と印刷の
システム統合と
印刷サーバ集約による
コスト削減

紙への出力を減らしたい

- 印刷費、人件費、配送費、保管費を減らしたい
- 紙の消費量を削減して環境負荷を低減したい

電子化・一元管理による
運用コスト削減と
環境貢献

Fujitsu Software Interstage List Works 概要図



*1: Interstage List Creator Enterprise Editionが必要です。
*2: ListWORKS CD-ROM 作成オプションが必要です。

製品体系図

Interstage List Works Standard Edition

帳票を電子化して一元管理し、帳票の有効活用、アクセス制御や操作ログ管理によるセキュリティを実現。さらに帳票の出力先や印刷状態を一元管理し、帳票を配信して印刷する機能*3を搭載

Interstage List Works Enterprise Edition

Interstage List Works Standard Editionの機能に加えて、帳票の分割、クラスタ対応、マルチサーバ運用など大規模システムに対応

Interstage List Works Enterprise Extended Edition for Modernization

多様なプラットフォームから出力された帳票を集約し、電子帳票による一元管理とインターネット環境での情報活用を実現する電子帳票システムです。日々の業務で生成される帳票をセンターで一元管理し、管理されている情報に従って配信や出力ができます。

Interstage List Works Enterprise Extended Edition for 大規模

様々なプラットフォームから出力された帳票を電子化して一元管理し、帳票の有効活用を実現するソフトウェアです。電子帳票の仕分けから保存、管理、流通、活用まで、インターネット環境での帳票管理基盤を提供し、セキュリティ対策と情報共有環境を備え、業務の効率化を実現します。加えて、大規模システム、高信頼性の機能を提供します。

Interstage List Works Print Agent

Interstage List Works Standard Edition、またはEnterprise Editionと連携し、配信された帳票のプリンタへの印刷処理や印刷状態を監視し通知
(サーバやネットワークの負荷軽減、遠隔地にあるプリンタへの印刷、複数プリンタに同時印刷などに有効)

*3: 富士通製メインフレーム、Interstage List Creator、およびNetCOBOLアプリケーションから出力された帳票が対象です。

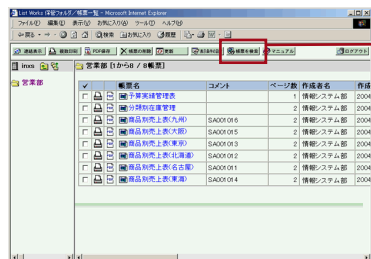
電子帳票の活用による業務の効率化

帳票の電子化

様々なプラットフォームでの帳票出力アプリケーションの印刷物を電子化を一元管理することにより、情報共有や再利用など帳票をWebブラウザから有効活用できます。

便利な帳票の活用

帳票名や日付、帳票内の文字列などをキーにした帳票検索、文字列や数値などの条件を組合わせた帳票データ検索が可能です。検索結果や指定したページ範囲の帳票データを抽出し、表計算ソフトやテキストエディタと連携できるため、帳票の情報を活用して業務を効率化できます。さらに、表示倍率や画面分割の設定、複数帳票の連結表示や必要なページだけの絞り込み表示が可能です。

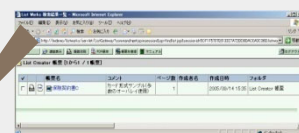
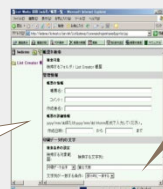


帳票一覧画面

帳票の検索

大量の帳票の中から、帳票名やデータ内の文字列などで検索し、必要な帳票を素早く絞り込めます。

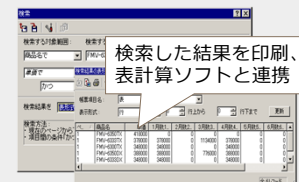
帳票名やコメント、作成者名、作成日付、印刷データ内の文字列で検索



検索結果一覧画面

帳票のデータ検索

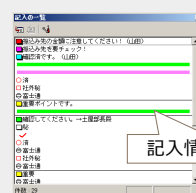
帳票内の検索では、帳票データの項目ごとに文字、数値、日付などで検索できます。段組帳票のような複雑な形式の帳票も検索できるので、目的のデータをスピーディに探せます。検索結果は、表計算ソフトと連携して、簡単に二次活用できます。



検索した結果を印刷、表計算ソフトと連携

メモや付せんの記入

帳票にメモや付せん、ラインマーク、チェックマーク、スタンプなどの記入情報を付加できるので、注意事項などの情報共有に有効です。記入した情報は必要な記入情報のみを一覧で表示したり、一覧から選択した記入情報のページへもジャンプできます。



記入情報一覧画面

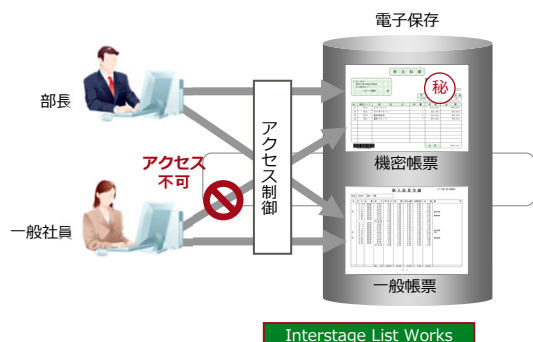
データ連携

帳票のすべてのページまたは選択したページのデータを抽出できます。抽出したデータを表計算ソフトやテキストエディタと連携させることで、再入力の手間や入力ミスをなくすることができます。また、画面上をマウスで範囲選択し、コピー＆ペーストの操作で、クリップボード経由でのデータ複写も可能です。

帳票のアクセス制御と操作ログ管理による万全なセキュリティ

アクセス制御による不正操作の抑止

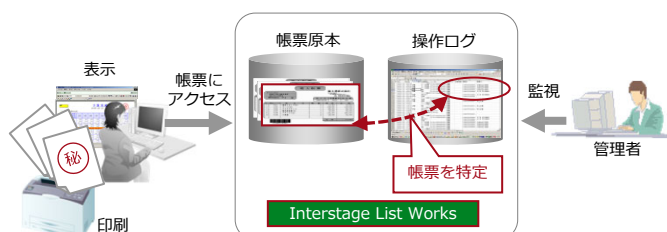
利用するグループ／個人ごとにアクセスできるフォルダを作成し、フォルダに対して帳票の表示や印刷、削除などの操作権限を設定できます。保管フォルダ単位または帳票単位に、きめ細かくアクセス権限を設定して、不正な操作を抑止できます。



操作ログ管理と帳票の原本保存による追跡調査

帳票に対する操作ログの採取、改ざんチェック、ログ分析機能により、不正操作の監視、問題発生時の追跡調査（いつ、誰が、どの帳票を、どこから、何の操作を行ったのか）を迅速に実施できます。

万が一問題が発生した場合でも、帳票の原本保存により、漏洩した帳票の内容を的確に把握できるため、被害を最小限に抑えられます。



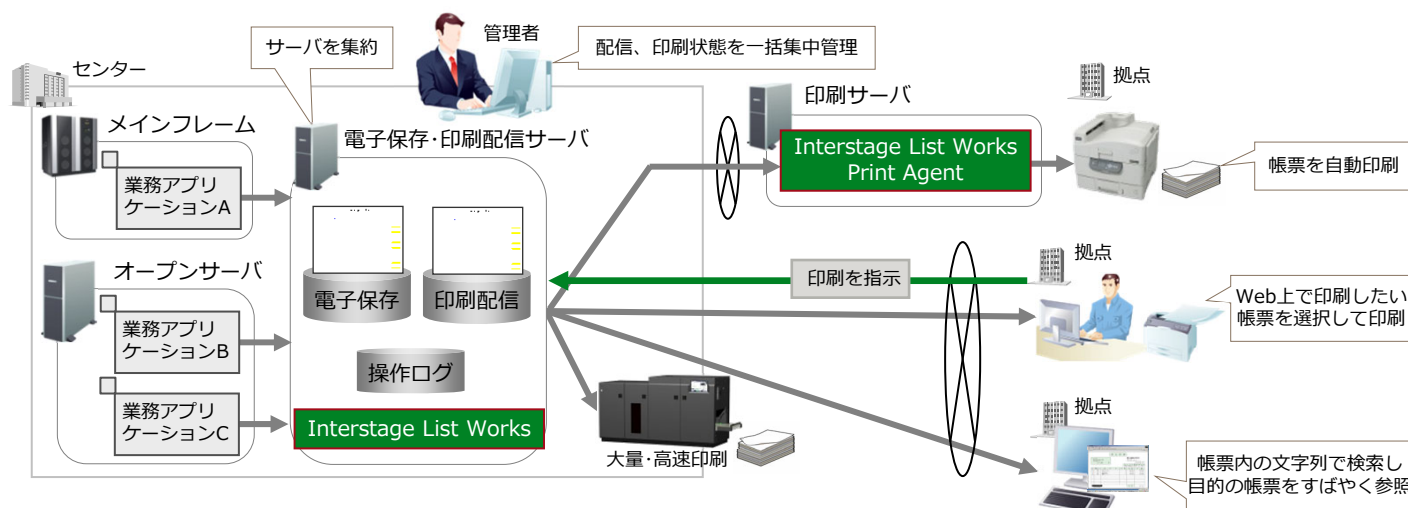
電子化と印刷のシステム統合と印刷サーバ集約によるコスト削減

電子化と印刷のシステムを統合

帳票の電子化に加え、センターでの大量の高速印刷や帳票を遠隔地拠点に配信した際の出力先、印刷状態など、印刷結果を管理する印刷配信機能を搭載し、従来の電子化と印刷のシステムの統合を実現しました。電子化した帳票と印刷配信機能用にスプールした帳票を一箇所でまとめて管理できるため、それぞれで発生する導入費用や保守費用などのコストを削減できます。

電子化と同時に印刷が可能ることから、例えば業務アプリケーションから出力されたお客様伝票を自動で仕分けて、社内用に電子化すると同時にお客様用に印刷するような運用が可能です。電子化に限らず、電子化と印刷を同時に必要とする業務で広く適用できます。

また、帳票を印刷する回数を管理できるため納品書や請求書などの誤発行の防止や、操作ログの採取により不正操作の監視が可能です。



印刷サーバ集約

センターで帳票の配信、印刷の状態を把握できるため、業務や各拠点に散在している印刷サーバをセンターに集約することにより、印刷拠点にサーバの管理者が不要となり、各拠点で発生する管理費用や人件費などのコストを削減できます。

高信頼な印刷管理による出力トラブルや再印刷に対応

印刷を指示してから完了するまでの状況を監視できます。出力先の印刷サーバやプリンタが故障しても、センターの管理者が状況を確認して、簡単な操作で出力先を切り替えて印刷を継続できます。出力先は、プリンタ機種に依存しないため、異なるメーカーのプリンタへ切り換えが可能です。印刷を途中のページから再開する場合でも、必要なページを検索して印刷できます。

電子化・一元管理による運用コスト削減と環境貢献

仕分け・配信の自動化によるコスト削減

帳票を電子化することにより、登録先への仕分けやPDF形式でのメール配信、プリンタ印刷を自動化できます。帳票の誤配送や紛失を防止でき、印刷費、用紙代、仕分け作業にかかる人件費、保管費、運送費などの運用・管理コストを大幅に削減できます。

帳票の電子化による環境貢献

帳票を電子化することにより、紙の消費量を削減し、森林資源を保護できます。また、紙帳票の配送を削減できるため、二酸化炭素の排出抑制にも貢献できます。

適用例 1

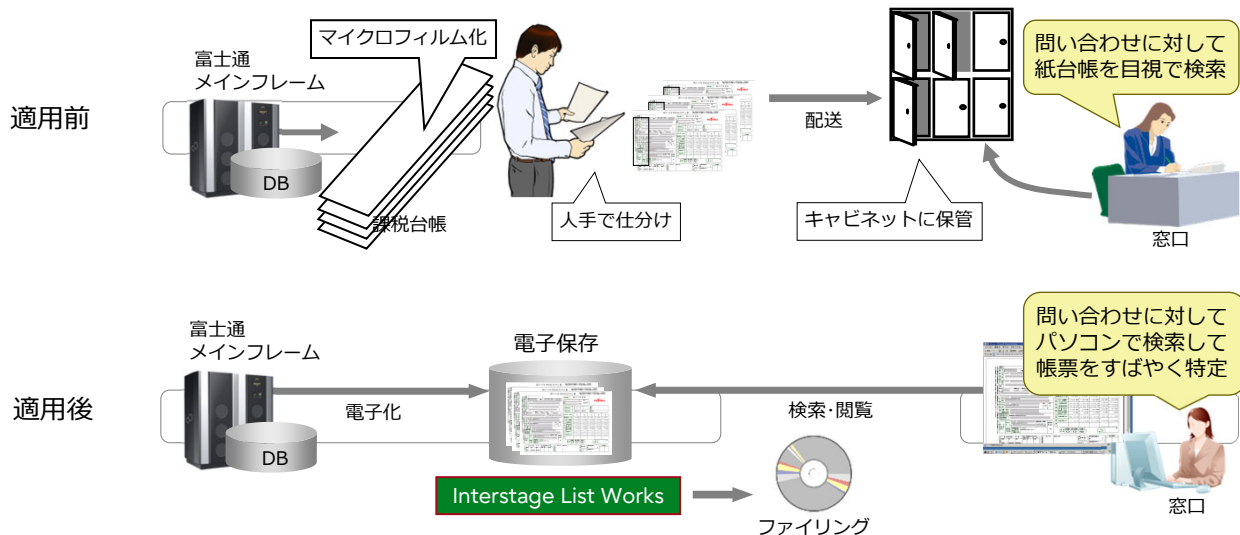
帳票の電子化により業務の効率化

要件

- 課税台帳などの証明書発行業務にかかる時間を短縮したい
- 大量帳票の出力、仕分け、配送の手間を削減したい

効果

- 帳票の電子化により帳票やデータの検索が高速化することで、窓口業務の効率化
- 大量帳票の仕分けや配送、マイクロフィルム化の廃止
- 保管コストの大幅な削減 (仕分けにかかる人件費・帳票の保管コストの削減)



適用例 2

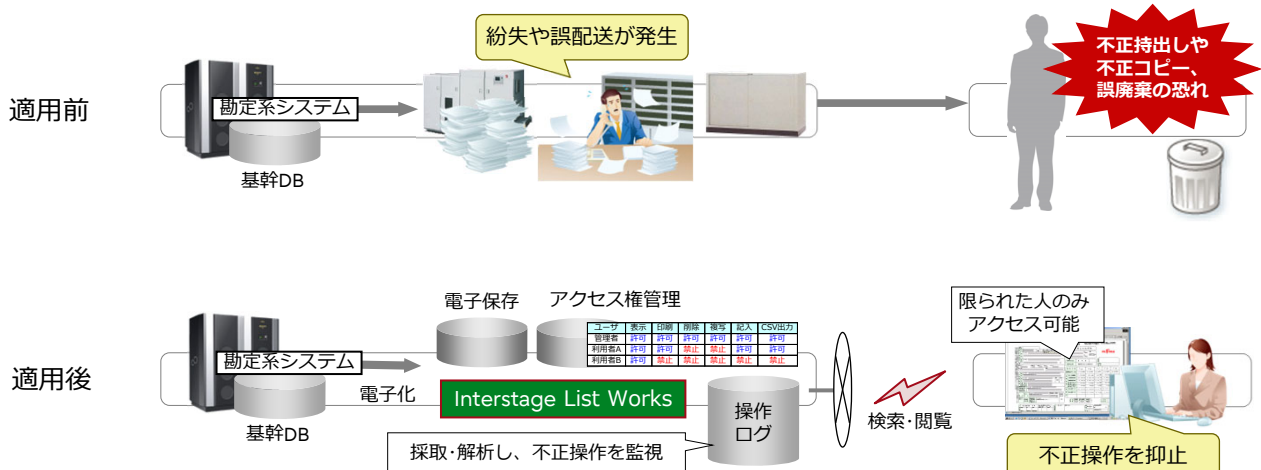
帳票の電子化により情報漏洩防止

要件

- 人手による不正なコピーや誤配送、紛失をなくしたい
- 不正持出しや不正コピーをされないようにしたい

効果

- 利用者ごとに帳票操作を制限して不正コピーを抑止 (アクセス権限管理の実施)
- 仕分け・配送の自動化により誤配送、紛失などのトラブルを回避
- 操作ログの採取・解析により不正操作を監視することで、心理的に利用者の不正操作を抑止



適用例 3

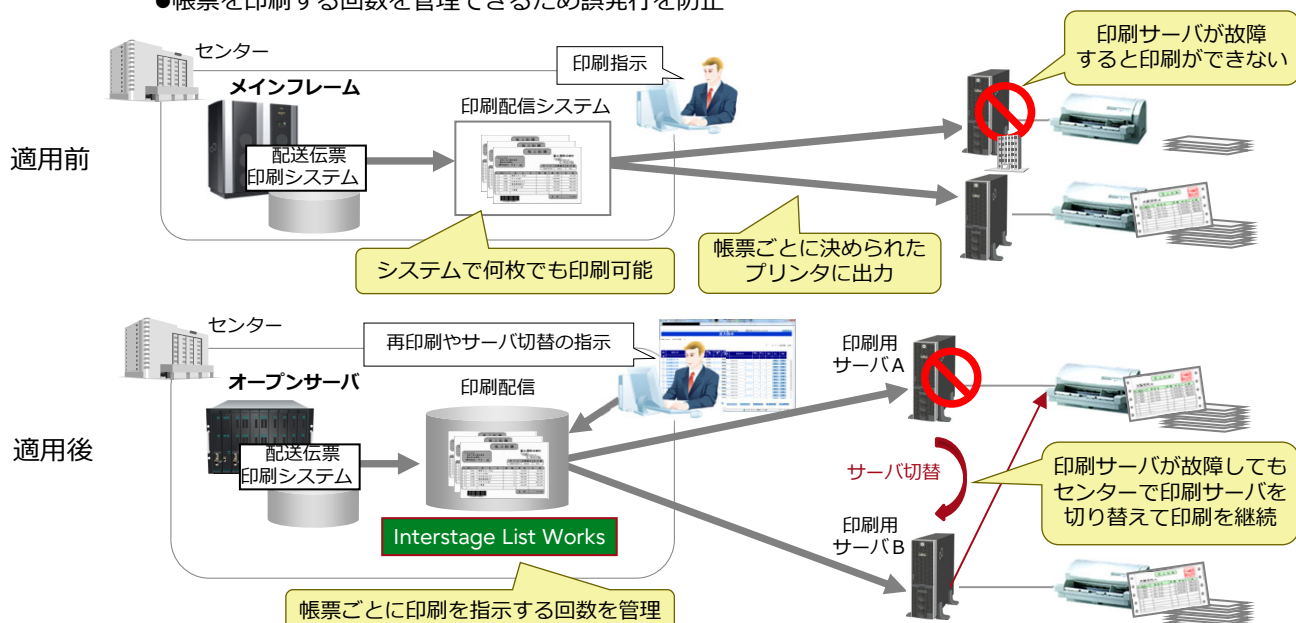
伝票発行業務をオープン環境で実現

要件

- メインフレームの伝票発行システムをオープン化したい
- 請求書や納品書の誤発行を防止したい

効果

- 印刷完了までの印刷状態を監視できるため、プリンタ故障時の代替印刷、用紙交換メッセージの出力など、メインフレームと同様な帳票の配信・印刷を実現
- 印刷用のサーバが故障しても、正常に稼働しているサーバに切り替えて伝票発行業務を継続
- 帳票を印刷する回数を管理できるため誤発行を防止



適用例 4

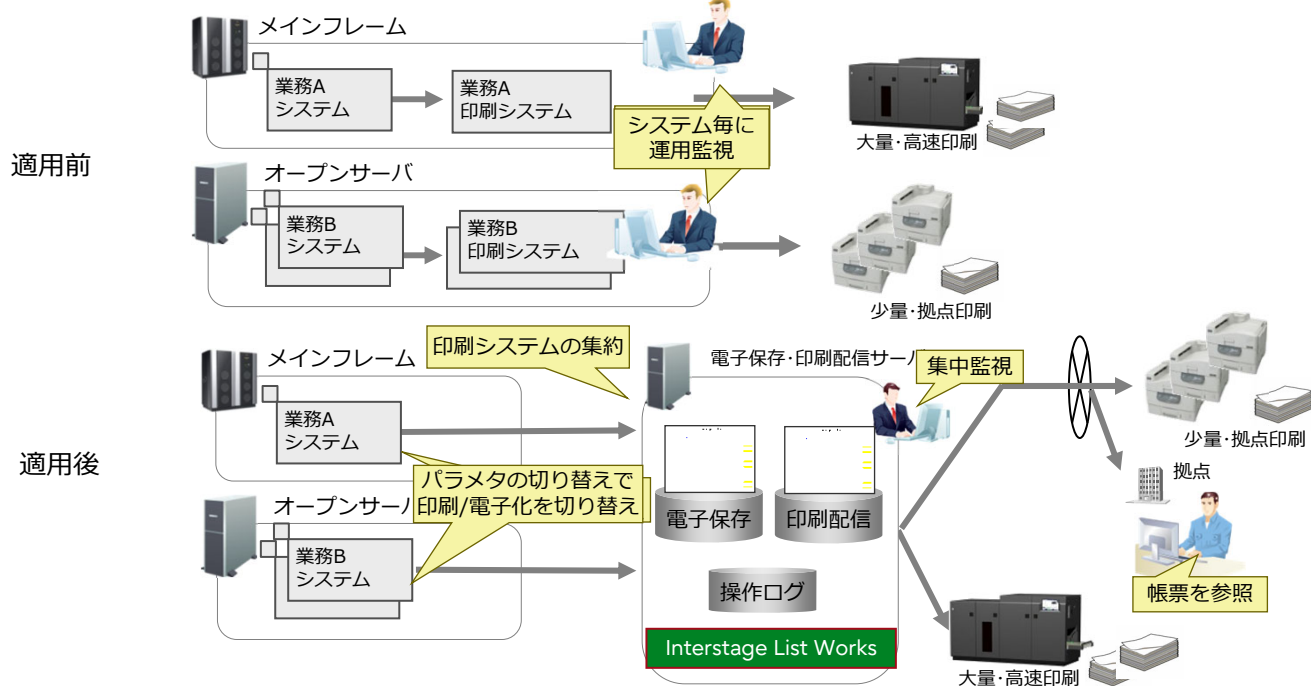
印刷システムの集約により運用コスト削減

要件

- 業務毎に印刷システムを構築しているため、運用コスト・保守コストが非常に高い
- 業務の要件に合わせて、電子化、印刷を柔軟に変更したい

効果

- 業務や各拠点に散在している印刷システムをセンター集約・管理することができ、運用/保守コストの削減を実現
- アプリケーションのパラメタ変更のみで、業務の要件に合わせて柔軟に電子化、印刷の切り替えが可能



製品体系

製品名	機能概要
Interstage List Works Standard Edition	帳票を電子化して一元管理し、帳票の有効活用と帳票の配信・印刷を実現
Interstage List Works Enterprise Edition	Interstage List Works Standard Editionの機能に加え、帳票の分割、クラスタ対応、マルチサーバ運用などの大規模システムに対応
Interstage List Works Print Agent	帳票の配信・印刷で、Interstage List Works Standard Edition、またはInterstage List Works Enterprise Editionと連携し、印刷でのサーバやネットワークの負荷軽減、複数プリンタへの同時印刷などに対応
Interstage List Works Enterprise Extended Edition for Modernization	多様なプラットフォームから出力された帳票を集約し、電子帳票による一元管理とインターネット環境での情報活用を実現する電子帳票システムです。日々の業務で生成される帳票をセンターで一元管理し、管理されている情報に従って配信や出力ができます
Interstage List Works Enterprise Extended Edition for 大規模	様々なプラットフォームから出力された帳票を電子化して一元管理し、帳票の有効活用を実現するソフトウェアです。電子帳票の仕分けから保存、管理、流通、活用まで、インターネット環境での帳票管理基盤を提供し、セキュリティ対策と情報共有環境を備え、業務の効率化を実現します。加えて、大規模システム、高信頼性の機能を提供します。

動作環境

製品名	サーバ動作OS	クライアント動作OS
Interstage List Works Standard Edition Interstage List Works Enterprise Edition	Microsoft® Windows Server® 2022 Microsoft® Windows Server® 2019 Microsoft® Windows Server® 2016 Oracle Solaris 11 Red Hat Enterprise Linux 9 Red Hat Enterprise Linux 8 Red Hat Enterprise Linux 7	Windows® 11 Windows® 10 Microsoft® Windows Server® 2022 Microsoft® Windows Server® 2019 Microsoft® Windows Server® 2016
Interstage List Works Print Agent	Microsoft® Windows Server® 2022 Microsoft® Windows Server® 2019 Microsoft® Windows Server® 2016	－
Interstage List Works Enterprise Extended Edition for Modernization	Red Hat Enterprise Linux 9 Red Hat Enterprise Linux 8	Windows® 11 Microsoft® Windows Server® 2022 Microsoft® Windows Server® 2019 Microsoft® Windows Server® 2016
Interstage List Works Enterprise Extended Edition for 大規模	Red Hat Enterprise Linux 8	Windows® 11 Windows® 10

* Microsoft、WindowsおよびWindows Serverは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
* Linuxは Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
* Red Hat、PRW および Red Hat をベースとしたすべての商標とロゴは、Red Hat, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
* 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
* 本資料では、Oracle SolarisはSolarisと表記しています。
* 本資料に記載されているシステム名、製品名などには必ずしも商標表示（TM・®）を付記しておりません。
* 画面の情報については、予告なく変更されることがあります。

